

第16回五霞町青少年の主張大会



第16回五霞町青少年の主張大会が「いばらき教育月間」期間中の11月8日、中央公民館講堂において盛大に開催されました。

当日は、町長をはじめ町議会議員、教育委員、各小中学校PTA会長、社会教育委員、民生委員、青少年育成町民会議委員など多数の来賓や町民の方が出席する中、各小中学校から選抜された10名の児童生徒が、日頃の考えや思い、また将来の夢などを力強く発表しました。

受賞者は次のとおりです。

《受賞者名》 (敬称略)

○五霞町青少年問題協議会長賞

五霞東小学校5年

曾根 一将

○五霞町議会議長賞

五霞東小学校6年

福島かなえ

○五霞町教育委員会教育長賞

五霞西小学校6年

大木 美依

○青少年育成五霞町民会議会長賞

五霞中学校3年

尾白 拓也

○五霞町青少年相談員協議会長賞

五霞西小学校5年

松本 麗可

○優秀賞

五霞中学校1年

飯塚つかさ

五霞中学校1年

鷺坂 隼弥

五霞中学校2年

神谷 大輝

五霞中学校2年

吉原 李佳

五霞中学校3年

藤田 恵美



地域のひととの交流
五霞東小学校5年 曾根一将

テレビのニュースで、120才の人がいなくなっていたり、自分の親が亡くなっても、届を出さずに何十年もそのままにしていたという話を聞きました。ぼくは、その話が信じられませんでした。

ぼくは山王山に住んでいます。山王山ではお年寄りから小さい子までとても大切にされていると感じます。地域の人たちの交流を深めるために、グラウンドゴルフ大会や運動会を行っています。小さい子からお年寄りまでたくさんの方が参加できて、とても楽しい行事です。グラウンドゴルフは、ぼくたちよりもお年寄りのほうが上手になくらいでした。終わった後のバーベキューは、家で食べる食事より、地域のひとと交流しながら食べるからか、おいしく感じられました。

秋になると、学校の運動会他に、山王山の運動会があります。運動会が二回もできてぼくたち小学生にとってはとてもうれしいです。運動会のプログラムは、小さい子から、お年寄りまで、多くの人が楽しめるようにつくられています。

午後はスタンプラリーをします。土手上がって中の島公園まで行きます。歩く量は長いけど、お年寄りの人たちも元気に歩きます。

山王山の運動会は今年で三十回目だそうです。ぼくが生まれるずっと前から続いています。地域の人の協力がないと長く続かないので、地域の人の力は、とてもすごい

など思いました。ぼくらにとっては、この運動会や、グラウンドゴルフ大会などあたりまえに思っています。このようなことを行っているところが、数少ないと父から聞いておどろきました。

この他にも、子ども会と老人会の方などと協力して行っている、花だんの花植えなどもあります。

また、父の手伝いで畑仕事をしているときなど、近所の人に来て、「えらいね。」と声をかけてくれます。そうやって声をかけてもらえるのも、地域のひととの交流があるからだと思います。その他にも、分からないことや、知らないことがあるときにも、近所の人にたずねてみると、いろいろな教えていただくこともあります。畑でとれた野菜を交わんすることもよくあります。このように近所の人との交流はありがたい、大切にしていかなければならないと思います。

このように、地域のひとのいろいろな行事を通しての交流や、近所の人たちとの、なにげない交流を大切にして、もっともっとと深めていきたいと思っています。そのためにも、積極的に行事に参加することや、近所づきあいを大切にする事です。そのほかにも、しっかりとあいつや、ゴミを捨てないことや、お年寄りを大切にすることなどを進んでやることだと思います。

地域の人たちとの交流がしっかりしていれば、みんなで助け合い、お年寄りをいたわる社会ができるはず。テレビのニュースにあつたようなことは、許せることではありません。ぼくは地域のひととの交流を通して、もっと、もっと地域をよくしていきたいと思えます。